



平成 29 年 1 月 31 日

各 位

会社名 澤田ホールディングス株式会社
 代表者 代表取締役社長 上原 悦人
 (コード 8699 JASDAQ)
 問合せ先 取締役 三嶋 義明
 TEL 03-4560-0398(代表)

ハーン銀行の平成 28 年 12 月期の業績に関するお知らせ

当社の連結子会社である Khan Bank LLC (本社: モンゴル国ウランバートル市、CEO: John Bell、以下「ハーン銀行」又は「同行」という。) が、同行の平成 28 年 12 月期の個別業績をモンゴル国において発表いたしましたので、概況を下記のとおりお知らせいたします。

記

ハーン銀行の平成 28 年 12 月期の個別業績

(平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)

(単位: 百万トゥグルグ)

科 目	金 額		
	前 期	当 期	増減比
Interest income (資金運用収益)	603,389	660,733	9.5%
Interest expense (資金調達費用)	342,502	419,177	22.4%
Net interest income (純資金運用収益)	260,886	241,556	△7.4%
Net interest income after provision (貸倒引当金控除後純資金運用収益)	208,611	189,066	△9.4%
Other income (その他経常収益)	184,266	204,694	11.1%
Other expense (その他経常費用)	256,049	293,727	14.7%
[Unrealized gain / loss (△) of financial derivative fair value] (デリバティブ取引評価損益)	[4,502]	[△27,829]	—
Net profit before taxes (税引前当期純利益)	136,828	100,032	△26.9%
Net profit after taxes (当期純利益)	121,086	103,299	△14.7%

科 目	金 額		
	前 期	当 期	増減比
Total assets (資産合計)	5,117,165	6,487,387	26.8%
Total liabilities (負債合計)	4,552,462	5,796,679	27.3%
Total capital (純資産合計)	564,703	690,708	22.3%

資金調達費用の増加により、純資金運用収益は前期比で減少しました。

また、ハーン銀行では、為替ヘッジを目的とするスワップ取引を実施しておりますが、当期においてスワップ取引評価損を計上した影響等により、前期比で減益となりました。本取引について、平成 28 年 5 月よりヘッジ会計を適用することになりましたので、今後のデリバティブ取引評価損益は軽微となる見込みです。

詳細につきましては、同行のホームページ（英語表記）をご参照ください。

(Home > About us > Financial information > Quarterly financial report の URL)

<https://www.khanbank.com/en/841>

【留意事項】

- ・上表の金額は、現地通貨（トゥグルグ）で表示しています。なお、当社の連結財務諸表の作成に伴う為替換算につきましては、資産・負債の項目は同行の決算日（12月31日）時点の為替レートを使用し、収益・費用の項目は期中平均レートを使用します。

《ご参考》当期末（平成28年12月31日）時点の為替レート：1円＝21.19 トゥグルグ

前期末（平成27年12月31日）時点の為替レート：1円＝16.57 トゥグルグ

- ・ハーン銀行は12月決算です。同行の平成28年12月期（決算日：平成28年12月31日）の財務諸表は、当社の平成29年3月期（決算日：平成29年3月31日）の連結財務諸表の作成に使用します。また、連結決算日との間に生じた重要な取引は、連結上必要な調整を行います。
- ・上表は、ハーン銀行がモンゴル中央銀行によって承認されたモンゴル銀行業界会計ガイドラインに基づいて作成しておりますが、監査法人の監査・レビュー前の数値です。当社の連結財務諸表〔日本基準〕を作成する際は、必要な調整を行います。

以 上